

平成27年度前期 全学教育科目
名大の歴史をたどる

第7回
現在の名古屋大学へ
1990-2015

大学文書資料室

1

- 1 教育・研究体制の改革
- 2 国際化の進展
- 3 最先端研究の拠点
- 4 連携・貢献
- 5 名古屋大学がめざすもの
- 6 国立大学法人名古屋大学の誕生

2

1
教育・研究体制の改革

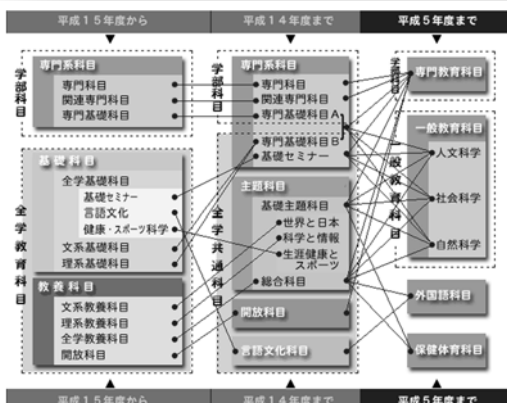
3

① 四年一貫教育の開始

- ◎大学設置基準の大綱化 (1991)
- ◎教養部の廃止 (1993)
cf.情報文化学部を設置 (1993)
- ◎四年一貫教育の開始 (1994)
- ◎教養教育院の設置 (2001)

4

1・2年次教育の枠組みの変遷



5

② 大学院重点化の進展

- ◎大学院重点化 (1996~2000)
cf.重点化大学…旧7帝大など16大学のみ
- ◎大学院の増加
 - ◇国際開発研究科 (1991)
 - ◇人間情報学研究科 (1992~2003)
 - ◇多元数理科学研究科 (1995)
 - ◇国際言語文化研究科 (1998)
 - ◇環境学研究科 (2001)
 - ◇情報科学研究科 (2003)
 - ◇創業科学研究科 (2012)

6

2 国際化の進展

7

①留学生の増加

◎1980年代の飛躍的な激増

←アジア唯一の先進国となった日本

◎1990年代の著増

←アジア諸国の経済発展

◎2009年度からさらに増加へ

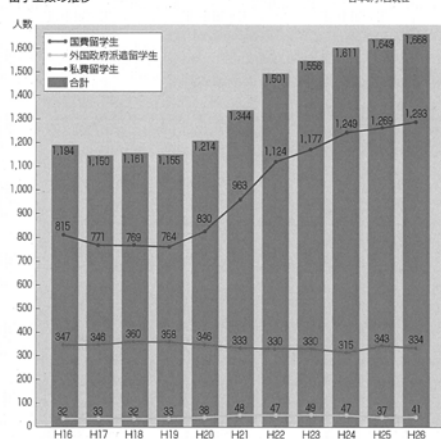
←「グローバル30」拠点大学に採択
秋入学制度・英語コースの実施

短期交換入学（NUPACE）の促進 等

※2012年度最大時2,400人

8

留学生数の推移



9

②国際交流・海外協力の推進

◎A C 21の設立（2002）

◎学術交流協定（52ヵ国、320機関以上）

◎アジア諸国へのセンター等の設置

◎海外拠点の設置（事務所、同窓会支部）

◎名大生の海外留学の著増

◎濱口前総長のアジア戦略

◇ヤンゴン大学との連携（2013、安倍首相訪緬）

◇アジアサテライトキャンパス学院

（2014、国立大初）

10

名古屋大学全学同窓会支部



11

3 最先端研究の拠点

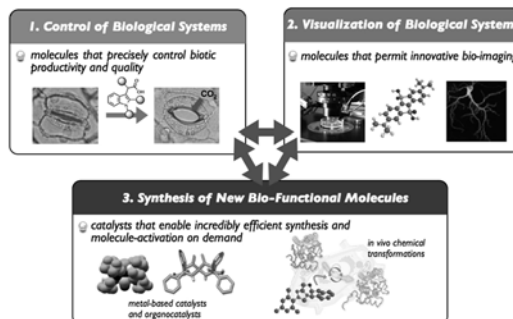
12

- ① 高等研究院の設置 (2002)
- ② COEの採択
- ③ 相次ぐノーベル賞受賞者
- ④ トランスフォーマティブ
生命分子研究所 (WP I 拠点)
の設置 (2013~)

13

トランスフォーマティブ生命分子研究所のプロジェクト

Our Three Core Projects
are closely related and integrated



14

4 連携・貢献

15

① 産学官連携の推進

- ◎ベンチャービジネスラボラトリー (1995)
- ◎インキュベーション施設 (2001)
- ◎赤崎記念研究館 (2006)
- ◎産学官連携推進本部の設置 (2006)
- ◎テクノフェア名大 (工学研究科, 1999~)
- ◎東京フォーラム (2004~2008)
- ◎ナショナル・イノベーション・
コンプレックス (NIC) の設置 (2013)

← 地域資源等を活用した産学連携による

国際科学イノベーション拠点整備事業

16

② 社会連携・社会貢献

- ◎全学同窓会の設置 (2001)
- ◎名古屋大学基金の設立 (2006)
- ◎ホームカミングデイ (2005~)
- ◎環境問題への取り組み
ex.名古屋大学ごみ減量化宣言 (2000)
- ◎日本数学コンクール (1990~)
- ◎震災復興支援・防災研究
(災害対策室、医学部附属病院、
減災連携研究センター)

17

5 名古屋大学がめざすもの

18

- ①名古屋大学平和憲章の採択（1987）
- ②名古屋大学学術憲章の制定（2000）
 - …「自由闊達」な学風
- ③アドミッション・ポリシー
 - …「勇気ある知識人」の育成
- ④持続可能な社会をめざして
 - …エコトピア科学研究所（2006）

6 国立大学法人 名古屋大学の誕生

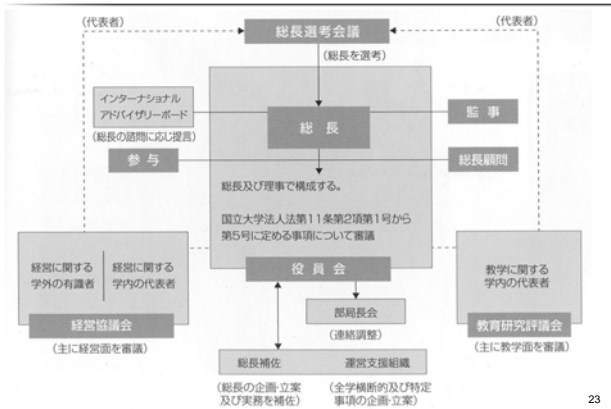
①国立大学の法人化（2004. 4. 1）

- ◎文部省の内部組織→独立した法人組織
- ◎高い自主性>独立行政法人
 - ←技術革新、国際競争力強化への対応
- ◎重くなる説明責任
 - 情報公開、中期目標・計画、外部評価
- ◎運営費交付金による経営

②国立大学法人名古屋大学

- ◎運営体制の刷新
 - ◇役員会（総長、理事7名）
 - ◇教育研究評議会（←評議会）
 - ◇経営協議会（学外委員・学内委員）
- ◎中期目標・計画による運営と外部評価
- ◎運営費交付金の漸減と
競争的資金の獲得要求

法人化後の名古屋大学執行体制



お知らせ（重要）

◇来週は、予定通り休講です。

◇次回（6月16日）は総長講義です。

- ◎この回に限り、正規の受講生以外の名大の学生・教職員の聴講を許可します。
- ◎報道関係者が聴講している可能性があります。
- ◎名大HP等で公開するため、講義の様様を撮影します。